

地域リハビリテーション活動支援事業について

1 リハビリ職等派遣支援事業の概要

①概要

地域の介護予防効果を高め、生活の質の向上、及び生活範囲の拡大等にむけた取組を支援することを目的として、住民団体等がリハ職等の派遣を希望し申請した場合に、その活動や介護の研修会等の内容を審査し、指導・助言を行う地域の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等を派遣している。

・派遣できる職種

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士またはそれらの職種に準ずるリハビリテーションに関する専門知識を有する看護師・管理栄養士・歯科衛生士など。

2 平成30年度の活動実績

①実績

・リハビリ職等派遣支援事業登録者

登録者 計63人（理学療法士45人、作業療法士14人、言語聴覚士4人）

・リハビリ職等派遣支援事業 活動実績 5件（理学療法士5人）

②活動内容

- ・体力測定とウォーキング前に必要なストレッチおよび筋力トレーニングの指導
- ・膝痛・腰痛予防の講話、体操
- ・ロコモティブシンドロームや認知症予防の体操
- ・フレイルに関する講話とウォーキング指導

③利用者からの声

- ・今まで知らなかった事を教えてもらってとてもよかった。
- ・普段の内容にもアドバイスをいただけて参考になった。
- ・資料を頂いたので自宅でも行いたい。
- ・自分がいかに運動不足かということがわかりました。
- ・足りない点を指摘していただき、参考になった。
- ・人数が少なかった分、個別の指導もしていただき、とてもよかった。
- ・また利用したい。
- ・利用できる回数を増やしてもらいたい。

④利用団体の目標数

| 目標（団体） | |
|--------|----------------|
| 平成30年度 | 平成37年度（2025年度） |
| 144 | 144 |

3 平成31年度（2019年度）の事業内容（予定）

- 5名以上の住民団体に対する介護予防に資する体操や動作の実技及び講義等
- 介護職員等に対する支援の質の向上を目的とした介助動作の実技や福祉用具の使用方
法、住環境支援等の助言等